

# ツールスクリプト

ご存知でしたか?... SML ツールスクリプトを使えば、表示ウィンドウに表示した地理データに作用するグラフィックツールを作成できます。

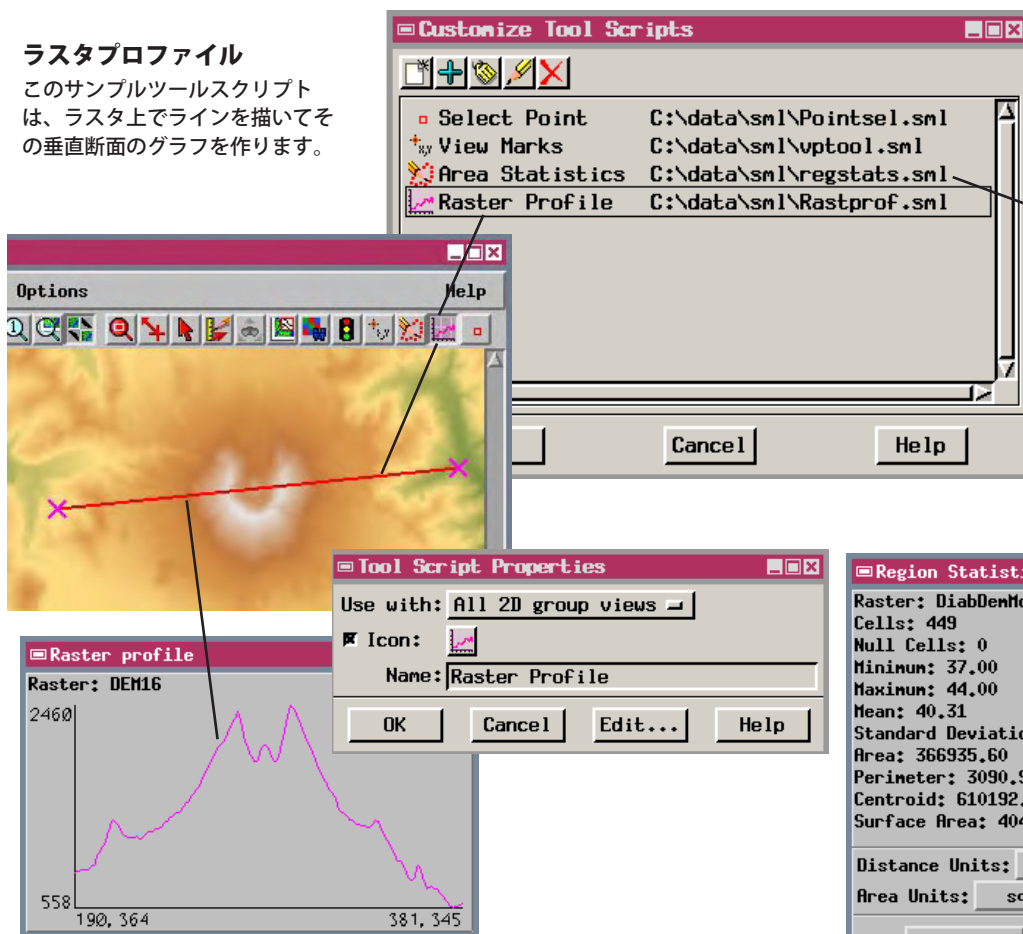
## ツールスクリプトを使うことで...

- 表示ウィンドウのツールバーにあるアイコンボタンからスクリプトを実行できます。
- 標準の描画ツールを使って、表示ウィンドウに表示した地理データに処理を適用することができます。
- 骨格の関数定義を示すテンプレートを、必要に応じて拡張できます。
- 表示ウィンドウ内のオブジェクトや同じ地理的エリアをカバーするオブジェクトを操作できます。
- 選択したデータを外部のプログラムに渡すことができます。



### ラスタプロファイル

このサンプルツールスクリプトは、ラスタ上でラインを描いてその垂直断面のグラフを作ります。



### 面積計算

このサンプルツールスクリプトは、ラスタ上でポリゴンを描いて、囲まれた領域のラスタ統計値を計算します。



## ツールスクリプトを使う方法

- 表示ウィンドウで [オプション (Options)] > [スクリプト (Scripts)] > [ツールスクリプト (Tool Scripts)] を選択します。
- [追加 (Add)] アイコンボタンを押してスクリプトを選択します。
- または、新たなスクリプトを作ります。[新規作成 (New)] アイコンを押して、ツールスクリプトのテンプレートを持つ <SML> ウィンドウを開きます。
- テンプレート中のコメント文字 (#) を消去して、有効にします。
- 独自の関数コードを追加して、ツールの動作を定義します。
- 全ての表示ウィンドウのツールバーにスクリプトのアイコンボタンが表示されます。

さらに知りたいことがあれば...

以下の入門書をご覧ください:

SML を使ったスクリプトの記述  
(Writing Scripts with SML)

(翻訳) 株式会社 オープン GIS  
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14  
紀伊国屋ビル 1F  
Tel: (03)3623-2851  
Fax: (03)3623-3025  
E-mail: info@opengis.co.jp

